

2023年3月期第3四半期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2023年3月期第3四半期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2022年12月31日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,953,649	4,536,761
資本金等	1,129,262	1,061,952
価格変動準備金	138,331	142,834
危険準備金	61,869	63,237
異常危険準備金	1,145,489	1,137,837
一般貸倒引当金	3,411	3,698
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,313,740	951,953
土地の含み損益	273,658	285,057
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 20,759	△ 19,070
保険料積立金等余剰部分	294,676	288,978
負債性資本調達手段等	300,000	300,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	628	657
控除項目	159,990	155,510
その他	473,330	475,135
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_2^2} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,439,272	1,535,423
損害保険契約の一般保険リスク(R <sub>1</sub> )	411,122	464,986
生命保険契約の保険リスク(R <sub>2</sub> )	34,923	38,720
第三分野保険の保険リスク(R <sub>3</sub> )	51,776	64,466
少額短期保険業者の保険リスク(R <sub>4</sub> )	10	10
予定利率リスク(R <sub>5</sub> )	21,431	20,748
生命保険契約の最低保証リスク(R <sub>6</sub> )	2,235	2,253
資産運用リスク(R <sub>7</sub> )	959,700	962,902
経営管理リスク(R <sub>8</sub> )	35,940	38,620
損害保険契約の巨大災害リスク(R <sub>9</sub> )	315,825	376,960
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	827.3%	590.9%

- (注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。
2. 当第3四半期連結会計期間については、計算の基礎となる値の一部について当中間連結会計期間の数値を使用するなど、一部簡便的に算出しています。

以上